

平成28年度 子育てコミュニティーク 参加者数結果

開催日	参加	会場	人数
9月20日(火)	厚木小学校、厚木第二小学校、相川小学校、戸田小学校、愛甲小学校	市民交流プラザ ルーム610	10
9月24日(土)	厚木保育所、南毛利保育所、厚木こぼと保育園、YMCAあつぎ保育園ホサナ、 けいわ星の子保育園、けいわ保育園、本厚木ふたば保育園、おひさまっこ保育園、 もみじ保育園、みどり保育園、あゆのこ保育園、はぐくみの丘保育園、三田保育園、 岡田保育園、保育園コスモス、厚南幼児園	市民交流プラザ ルーム602	18
9月29日(木)	清水小学校、妻田小学校、北小学校、上依知小学校、依知小学校、依知南小学校	依知南公民館	11
10月3日(月)	南毛利小学校、戸室小学校、緑ヶ丘小学校、玉川小学校、毛利台小学校、森の里小学校	南毛利公民館	12
10月7日(金)	三田小学校、荻野小学校、鳶尾小学校、上荻野小学校、小鮎小学校、飯山小学校	荻野公民館	11
10月8日(土)	相川保育所、小鮎保育所、玉川保育所、愛歩保育園、依知保育園、かねだチャイルド園、 妻田保育園、荻野すみれ愛児園、みらくる保育園、本厚木さくらんぼ保育園、保育園ViVi	市民交流プラザ ルーム602	11
10月12日(水)	厚木さくら幼稚園、厚木たちばな幼稚園、厚木田園幼稚園、厚木緑ヶ丘幼稚園、 厚木幼稚園、えいすう幼稚園、ぬるみず幼稚園、光ヶ丘幼稚園、小鮎幼稚園	市民交流プラザ ルーム602	9
10月14日(金)	厚木のぞみ幼稚園、はやし幼稚園、伊勢宮幼稚園、ちぐさ幼稚園、清和幼稚園、 毛利台幼稚園、森の里幼稚、とびお幼稚園	市民交流プラザ ルーム610	8
		合計	90

平成 28 年度 子育てコミュニティトーク(1)小学校

日時 9月20日(月)午前10時から正午まで

場所 市民交流プラザルーム 610

テーマ1「地域での子育て支援について」

こども未来部長

子どもの成長には保護者以外の様々な世代との関わりが大切であると言われていますが、皆様はどのように地域と関わっていられますか。また、地域との交流をどのように感じているのかお聞きしたくテーマを設定しました。

地域の子育て支援で行政が行っているものは、施設整備や児童館運営、サロン等、様々なものがありますがそれで本当に足りているのでしょうか。

地域の皆様同士が関わる機会イベントなど様々な行事がありますが、皆様は参加したことがありますか。参加していないのであればどのような理由からでしょうか。また、どのような状態であれば関われるか、子育てが終わった後、どのように地域と関わっていきたいでしょうか。皆様がどのようなことを思っているのかお聴かせください。

委員会で話し合った意見を話させていただきます。皆さん、地域との交流に関心が高いです。

「子ども会、自治会として開催されるイベントがとても充実している。」という御意見をいただきました。また、自治会についての御意見としては、「子どもが生まれたことをきっかけに自治会に入り、そのお蔭で地域と関わる機会が増えました。自治会ではとても楽しめるイベントがあり、様々な世代の人たちと関わることにより、地域との結束が強くなったと感じました。一方で、自治会に参加する家庭が少なくなってきているので、一人でも多くの方のつながりが持てるように、参加を促していきたい」という意見がありました。

—地域、自治会がしっかりしており、若いお父さんも積極的に参加している地域です。皆楽しく参加しており、世代を超えて受け入れてくれています。ただ、小学校区でも偏りがあり、もう少しバランスよく子ども会の良さを知ってほしいと思います。

子ども会があるのかどうか、そもそも知りません。共働きのため、親の負担が多いと大変だと考えています。土曜日、日曜日の行事があっても、出られるかどうか分かりません。子ども会があるのか調べればいいのですが、地域とは違うイベント等に遊びに行っています。働いている人にも優しい会があればいいと思います。

子ども会の役員をしています。夏の期間はラジオ体操等、楽しく過ごすことができました。地域のつながりや交流ができ、あいさつができたり、注意をしてくれたり様々です。

アンケート調査をしたところ、「子ども会があるかどうか分からない。」「入り方が分からない。」「小学校のイベントが多い。区割りが中途半端。」と御意見がありました。

子ども会の中には働いている人もいますが、できることをやってもらっています。地域によって子ども会の在り方は様々で、自治会の人たちが案内に来てくれるところもあります。

他県から厚木市に引っ越してきました。前にいた市では子ども会は普通にあるもので、入ることが強制でした。子ども会がないことに驚いています。今住んでいるところにも子ども会はないので何ともいえませんが、なくても困ったことはありません。ただ、規模の小さい地域で、あいさつ運動や草刈り等、そういった活動の中で交流があります。

学区内には子ども会がある所とない所があります。現在、仕事をしており、PTAもやっています、それだけで精一杯です。できる範囲でやるとなると負担が大きいと考えています。子ども会がないため、自分としては半分、仕方がないと思っています。

自治会には入っていて、地区の運動会があります。自治会にも入っていない人は、あることすら分からないと思います。高齢者が多いので、若い人が入ってくれればいいと思います。

小学校周辺ではイベントが多いと思っています。現在サッカーチームに入っていて、PTAもやりました。自治会に入るとイベントが結構あります。広い世代で近所との交流、つながりができました。他から引っ越してきて、初めは自治会に入っているのか迷ったこともありましたが、今は楽しくやっています。良く見ると様々なところにイベントのお知らせがあります。

子ども自体が少なく、子ども会がありません。一時的に子どもが増えたので、子ども会を作ろうか考えています。自治会や地区の運動会に参加することで地域との交流が生まれています。

育成会があって隣の地区と協力してイベントを実施しています。ただ、子どもが土曜日、日曜日で習い事をしていることが多く、参加したくてもできないという声もありました。

公民館主催のイベントなどこれから先ももっと続けていただければと思います。

子どもが小学生に上がったなら、子ども会に入会するようになっていきます。自治会、育成会で回覧板もあり、様々な情報交換の場になっています。共働きだと大変なところもあり、また、子どもは習い事があることから、これからどうやって長く続けていけばいいのか、という問題もあります。

こども未来部長

働いているためお忙しいという方もいらっしゃると思います。そのため、保護者の皆様の負担感を軽減しようと、全ての自治会を回りました。自治会の方々に協力してもらい、役員は自治会の方にも協力してもらおう。育成会にも役員を協力してもらおう。というお願いをしていきました。育成会、自治会と一緒にやる子ども会があってもいいのではないかと、いろいろなところで御協力の声をいただいています。地域に子どもたちの声が聴こえればよいと考えていただける自治会が多くありました。

「入会の仕方が分からない」などの声がありました。また、地域の方から声掛けがあって入会したというお話もあり、やはり地域の力だなと思いました。子育てを卒業した世代が声掛けをしていくことも大事ななと思いました。

防犯力としても地域の力はとても大事です。厚木市としても防犯パトロールや愛の目運動など様々な取組を行っていますが、それだけでは成り立ちません。保護者の皆様はもちろん、学校以外にも地域を交えた協力など補い合うことがとても大切で、地域の人が声掛けをしてくれて、事件を未然に防げたこともありました。顔を知っていると何かと心強い面もありますので、私たちとしては参加しやすい活動しやすい地域事業を考えていかなければならないと思いました。参考にさせていただきます。

テーマ2「子どもを守るための家庭での取組について」

学校教育部長

携帯電話を持たせていて不安になったことがある、また、これから持たそうと思う方で携帯電話に関わる情報トラブルを聴いて、どういう風に注意をして持たせようとしているか、考えがあれば教えていただければと思います。

SNSなどで写真をやり取りしているとき、どのように拡散されているのか不安になります。小学生ですが、無料通話アプリやSNSも流行っています。大人が思っている以上に進んでいるなと思いました。

中学生のお子さんがあるお母さんについては御存知かと思いますが、部活の連絡網は無料通話アプリで、使わざるを得ない状況となっています。無料通話アプリで情報が抜かれてしまう恐れもあり怖いのですが、ゆくゆくは子どもが使うことになるよと言われたときに、親が知らないことを子どもが知っている状況はまずいと思い、使い始めました。持たないと連絡が来なくなるのか、持っていることでトラブルに巻き込まれるのではないかと、持たせるべきかどうか全く分からないです。

学校教育部長

子どもの気持ちとしては、いずれ持ちたくなる気持ちが強くなるかあるかと思っています。持ったら持ったで便利ですが、子どもの方が機械の使い方はものすごいスピードで上手になっていきます。アプリを使うと一定のやり取りは無料で便利ですが、隠された危険性において、大人なら常識的に対処することができるかもしれませんが、子どもたちは社会経験が不足しているため、不安になるかあるかと思っています。

いじめに関する言葉や有害なサイトからの通知があると、親にお知らせするアプリがあります。プライバシーなどを考えると難しいところもありますが、何かあってからでは遅いので。

学校教育部長

通常の学校生活では携帯電話を持って行かせていません。レアケースとして特別な場合であれば携帯電話を持たすことを許可することもあります。部活を含めて学校に持っていくことはありません。

学校に持ち込むのではなく、お母さんの携帯電話で子どもが無料通話アプリをやっています。

学校教育部長

部活の連絡が無料通話アプリ等で来るとのことですが、お知らせが入るのでしょうか。

親の携帯電話で、子どもの無料通話アプリ登録をしています。親の携帯電話で友たちと無料通話アプリを始めています。

学校教育部長

親が子どもの携帯電話を見ることができる、という約束を事前にするといいと思います。今の時代ですから、やがては携帯電話なしで人生を送ることは難しいと思います。

多くの中学校で年1回は携帯電話講座をやっていますが、これから小学校も取り入れていくこととなり、場面によっては保護者も一緒に参加していただくようになるかと思っています。お手元に配布した資料で約束事などをまとめたものがあります。後程御覧ください。

写真は発信された後、回収または消せなくなり、内容によっては肖像権に関わることもあります。トラブルに巻き込まれて被害に遭うことが多いと思いますが、扱いが分からないと問題が大きくなるという場面があるかもしれません。

小学校低学年の時にキッズ携帯を持たせました。働いているのですが、子どもは児童クラブに入れなく、家で留守番をさせていることが多くなったため持たせました。低学年ぐらいから、携帯電話の使い方を教育で扱ってもらえたらと思います。

学校教育部長

所持をするのも低年齢化していますし、検討するべきものと感じています。

ある研修でこんな話を講師から聴きました。女子高校生の会話ですが、無料通話アプリで「会いたくない」と文字を打ってトラブルが起きました。しゃべり言葉「会いたくない？」として送信したところ、文字通り受け取られてしまったケースです。ある時期にトラブル予防の教室などをやっていく必要があると考えています。

いただいた御意見は、今後の市政運営の参考とさせていただきます。ありがとうございました。

平成 28 年度 子育てコミュニティトーク(2)保育園(所)

日時 9月24日(月)午前10時から正午まで

場所 市民交流プラザルーム 602

テーマ1「地域での子育て支援について」

こども未来部長

子どもの成長には保護者以外にも地域の方々、様々な世代との関わりがとても重要であると言われていています。皆さんは地域とどのように関わっているのか、もしくは関わっていないのか、という事をお伺いしたいと思っています。

地域での子育て支援策で行政から提案するものとしては、公園や児童館、子育て支援制度等があります。それ以外に地域で絆を深めるイベント、直接地域の皆さん同士が交流するものとしては、例えば自治会が中心となっている運動会や夏まつりなど様々な行事や、子ども会のイベントも開催しています。

皆さんのお子さんはまだ小さくて、イベントなどに参加されていないかもしれませんが、上のお子さんがいられる方で参加したことがある方がいられましたら、どのような感想をお持ちなのか、また今後、お子さんが小学校に入学した時などを考えて、子ども会をどのように思っているのかも伺いしたいと思います。

子どもは地域で育てると言いますが、防犯の面では、地域の声掛けで犯罪が防げたこともあります。

現在既に子ども会の活動に携わっている方はいられますか。また、皆さんが子どもの頃、子ども会に参加した方はいらっしゃいますか。皆さんが子どもの頃は、「楽しかった」という思い出があるかもしれませんが、中には保護者は大変だったという声もあるのではないのでしょうか。

近所の方に誘われて子ども会に入りました。それまで存在は知らなくて、近所の人に声をかけてもらえなければずっと知らなかったです。子ども会では夏休みのラジオ体操や、遠足などがあり、子どもは楽しくやっているといます。私は下の子どもが小さいので、役員は免除してもらっており、子どもを連れていくときのみ参加しています。特に大変な思いはしていませんが、ゆくゆくは開催する側としてやらないといけないと思っています。

保育園に行っていると夕方お迎えになるので、近所との交流が全くない状態でした。上の子が小学校に入学した時に、近所の方に誘われて入りました。子ども会に入ること、子どもも近所のお姉さんやお兄さんと交流ができ、私も顔見知りができとても良かったです。

子ども会自体が何歳から入れるのか、どういう風に入っているのか、全く分かりません。

こども未来部長

実は小学校入学のときに子ども会の役員さんが各学校に行って、1年生にチラシを配っているのですが、入らないと状況が分からないという所で、不安ということもあると思います。

自分には兄弟もいて、子ども会に入って、親は役員になってすごく大変だったようです。兄弟で子ども会のソフトボール、ドッジボールをやっていて、必然的に周りのお兄さんやお姉さんと仲良くなりました。また、地区は違っても、試合などをしていたため、知っている子がいる状況でした。子どもが小学校に入学したら、子ども会でソフトボールをさせたいと思いますが、どうやって馴染めばいいのか、不安はあります。

神社のお祭り等があるため、子ども会の存在は知っていました。PTAに関しては役員を2年間やっており、その時はメールでやり取りをしていました。会議は夜で、日中でなくてもやるべきことはできていました。子ども会を見ていると、日中に皆さん活動をされていますが、私は出られないので、どうやったら子ども会に貢献していったらいいものか。ワード等に苦戦している方もいて、そういうものは得意ですが、保育園をベースにした子ども会があればいいなと思っています。

どうやって入っていいのか分からなく、また近所にも入っている人がいません。ただ、公民館などでもイベントがあるので、それでいいという方もいました。家族で参加型の講習会がないので、子ども会でそういった行事が増えればいいという意見もありました。

こども未来部長

厚木市だけでなく、全国で子ども会の数が減ってきています。加入率については88%を超える学区もあれば、3%の学区もあり状況は全く違います。行事開催や役員のなり手などハードルがいくつかあって加入のネックになっているのではという考えもあり、今年度、自治会、青少年育成会に協力をいただくよう、各地区を回ってお願いをしています。役員はなるべくお母さんではなくて、自治会や育成会でやってもらえないかという話を進めています。ハードルを下げて参加しやすくし、保護者の事情で参加しない、という状況を少なくしたいと考えています。

行事の内容で悩む子ども会もあるので、様々な講座をお知らせしています。

前回小学校のコミュニティトークのときにも意見がありましたが、加入して良かったという意見が多い反面、入り方が分からない、また存在を知らないという方もいました。皆さんの生活に情報が伝わっていないので、PRも進めていきたいと思います。

自分の学区では子ども会の活動を知らなくて、入っていないです。小学校の1年生の時は放課後児童クラブに入れましたが、2年生から民間の学童にお世話になりました。民間の学童はイベントもあって子ども会のように充実しています。保護者会の会長もやったのですが、働いていることを考慮してもらって会議は土曜日にやるなど、年2回はイベントを開催して、負担にならない程度で活動している状況です。

こども未来部長

子ども会の話が中心になっていますが、子ども会が全てではなくて、様々な活動があり、様々な方がいられますので、合ったスタイルで参加をしていられればと思います。ただ、同じ年齢、同じ人だけではなくて、様々な人が参加するという意味では地域行事は必要だと思います。

役員をやるにあたって、仕事量の負担が分からないので不安に感じます。保育園でも役員をやったりすると、ある程度マニュアル化されていて、しっかりと決まっていればいいのですが、代々継承されていたものなどですと…。また、何人かで分散できれば負担にならないと思います。また、子ども会は子ども同士で何かを体験することにより、教育的な価値が付加されればお母さん方としても入ろうと思うのではないのでしょうか。子ども同士で話し合って何をするのか、きちんと自分たちの意志で決められるようにするなど、そういうことがあれば非常に教育的価値もあると思います。

私の子どもの頃は子ども会には入れなかったのですが、いいなと思ったのですが、加入したいときに問い合わせの電話番号があればいいのですが、ホームページやSNS等を利用すればいいのではないのでしょうか。

こども未来部長

マニュアルもあります。働いている方はエクセル・ワード等に触れる機会もあるかと思いますが、ワード入力や予算作成が難しいという方もおり、負担が多いと感じることもあるようです。

アドバイザーも必要であると考え、自治会や青少年指導員などで遊び方の指導をしており、ジュニアリーダーも参加しています。自然観察など勉強的なものも実施しますが、交流するだけでも子どもは成長していきます。それだけでも小学校だけでは得られないような、貴重な経験になるのではないのでしょうか。ホームページやSNSもありますが、写真は最近顔出し禁止等もありますし、文章だけでは面白くないなどの意見もあり、難しいところでもあります。

SNSなどでアイデアを提案し合えるといいのではないのでしょうか。

また、PTAは1年任期だと毎年初心者になってしまうので、2年交代でやればと思います。マニュアルを一から作ることは大変なので、PTAも2年任期なら皆楽になるのではないのでしょうか。これから創造性が必要となります、プログラミングなども学べるといいと思います。

社会教育部部長

どの小学校もほとんど1年任期です。ただ、心配だという御意見もあり、副会長は次に会長をやる、会計をやったら副会長など、PTAの中では任期は1年ですが、できるだけ継続性を持たせようとそれぞれ工夫をしています。

PTAが工夫をしていることは知っているのですが、本部をずっとやっている人がいて、尊敬します。

テーマ2「子どもを守るための家庭での取組について」

社会教育部部長

子どもは成長とともに、初めはお父さんお母さんとの世界から、保育園に行けばお友達や先生との関係、それからもっと広い世界に出て、子ども独自のコミュニケーションが広がっていきます。そういった中で、子どもを守るために、皆さんの御家庭ではどのようにお考えか、どういった取組をしているのか、御意見があれば伺いたいと思います。

また、保育園の皆さんでの世代では問題になっていないかもしれませんが、この後小学校に入るとスマートフォン・携帯電話を持って、子ども同士のコミュニケーションの世界に入ることが多くなると思います。皆さんの御家庭ではいつになったら携帯電話を持たせるか、お考えがあったら教えていただきたいと思います。

仕事の関係もあるのですが、中学生でも必要ないと思います。

迷っているのですが、姪っ子は小学校入った時に持ちました。防犯の面で持たせたようですが、私も共働きになるので、子どもの安全を考えると持ってもらって、安心するかと思います。ただ、ゲーム等をやらせるのは反対しています。

社会教育部部長

持たせるときに、約束事を決めて持たせようと考えていますか。

使う時間を決めたり、見せてもらえるようにする、出かけるときのみ持たせるなど、決め事をして持たせたいなと思います。

持たせるとしたらキッズ携帯。職場の先輩方は皆、防犯の面で子どもに持たせたそうです。小学校では朝職員室に携帯電話を預けて、帰りにまた取りに行くようです。持たせるか悩み、親が警察官のため相談したところ、悪いことばかり周知されてしまっていますが、持っていることに

よって、連れ去りや痴漢が防げたこともあるそうです。防犯の意味で、家に帰ったら家族に預ける、学校に行くときや一人で行動する時に持たせる。防犯ブザーの代わりではないのですが、連絡できるような体制ができるよう、小学校に入る少し前に持たせようと考えています。

親が持たせるというよりは、本人が持ちたいという意思表示があったときに、約束を決めて持たせたいともいます。防犯上の考えもありますが、本人が持ちたい理由を聞いた上で考えたいなと思います。

欲しいと言われていますが、子どもが一人で行動することが増えたら持たせるようにしようと考えています。家にいるときは触らせない、持たせない様にしようと考えています。

社会教育部長

お子さんは今の時点では約束事などは御理解できていますか。

本人は分かったと言っていますが…。実際に持たせるときに家族で話し合っただけでルール等を決めていきたいと思っています。

社会教育部長

昨年、携帯電話・スマートフォンとの関わり方、ルールづくりという資料を作成しました。良い面、課題もあることを御理解いただき、参考にさせていただきたいと思っています。

もう一つお伺いしたいことがあります。成長期に入った子どもとの家族でのコミュニケーションをどうやってとっているか伺いたいです。

職場の近くに家があり、早い時は6時には帰れるので。

家に帰るとゆっくり話すことができないので、小学校の子どもの放課後児童クラブのお迎えの車の中などで話をするようにしています。夫は忙しくてコミュニケーションがとれないのですが、子どもが寝た後にどんなことがあったか話しています。

社会教育部長

どんな話があったか、お母さんからお父さんに話して、お父さんが子どもに話すといいと思います。お母さんに話したことは、お父さんも分かるんだと理解してもらえると、良いコミュニケーションになると思います。

なかなかコミュニケーションがとれないのですが私がとるように努めています。娘と主人が交換日記のようなものをしていて、娘が絵を描いて、お父さんがコメントを書くというやりとりをしています。

帰ってきたときに、家族皆でいるように心がけています。

寝る前必ず、今日一日あったことを話します。良いことがあったら、パパに電話で報告します。休みの日は必ず自転車係はパパです。

コミュニケーションはあまりありませんが、子どもは夜、お父さんが帰ってくるのを玄関で立って待っています。お風呂に一緒に入ったり、遊んだりしています。娘はお母さんの方が良いのかと思うこともあります。

社会教育部長

家族とのコミュニケーションをしっかりとっていき、子どもたちが外の世界でどういう生活をしているのかを親が知っていることは非常に大事なことだと思います。様々な方法がありますが、今後も子どもの成長に合わせた、家族でのコミュニケーションづくりをしてもらえればと思います。

いただいた御意見は、今後の市政運営の参考とさせていただきます。ありがとうございました。

平成 28 年度 子育てコミュニティトーク(3)小学校

日時 9月29日(木)午前10時から正午まで

場所 依知南公民館集会室

テーマ1「地域での子育て支援について」

こども未来部長

皆さんもよく聴かれていますと思いますが、共働き世帯、核家族化が進み、地域とのふれあいやつながりが薄れつつあると言われています。

厚木市子ども育成条例では地域社会全体が子どもとその保護者を見守る大きな家族となろうという理念を掲げ、子どもの育ちを支えようと考えています。地域でも自治会や子ども会などの様々な団体が公民館を中心に活動を行っており、地域全体で子育てを支援していく取組を進めているところです。

子どもの成長には保護者だけでなく、地域の方々、幅広い世代の方々との交流があって成長していくものと言われています。そういうところから子ども会活動などを推進していますが、正直に皆さんがどのようにお考えかを伺いたく、本テーマを設定しました。

大きく2つ、1つ目は、子ども会に加入しているか。加入している場合、どのように感じているか。また、加入していない場合はその理由。2つ目は、加入している場合どんな取組をしているか、お聴きかせください。

子ども会には入っています。2～3年前と比べ急激に子どもが減ったため子ども会だけで何かするのはとても難しいです。また、子ども会に入っていない場合でも、自治会のお祭りなどには参加できるので子ども会に入らなくてはできないことは少なくなっています。

・以前は入っていましたが、土曜日、日曜日にも習い事があったり、用事があったりで参加が難しくなり、また働いているので辞めました。入っていない場合でも自治会のお祭りには参加できるので、そういったところで交流ができています。

入っていません。土曜日、日曜日に習い事をしている人が多く、やはり周りの友達が入っていないので、入りづらいです。子ども会に入らなくてもイベントには参加できるので、わざわざ子ども会に入るメリットがないと感じています。

入っていません。また子ども会は学校区で1つか2つくらいしかありません。遊びたい子はいませんが、ほとんどは親の負担、役員がついて回るのならばやらないと。行事があるなら自治会で集まればよいと子ども会は縮小しました。ドッジボールを子どもがやっていますが、子ども会に入っていないと出られない大会もあるので、その際は名前だけ入れさせてもらうようにしています。

住んでいるところには子ども会はありません。隣の地区にはあるとは聴きました。小学校入学の時にチラシをもらいましたが、どこのことだか分かりませんでした。幼稚園も近所ではなかったのが情報があまりなくて、そのうち仕事を再開し、子どもも習い事を始めて、噂では役員が大変であるという話があり入らずじまいです。

入っています。近所に子どもが少ないので、子ども会で少しでもふれあいが広がればと思い入りました。高学年になると役員が回ってくると話があり、親に負担が掛かるのでどっと人数が少なくなりました。現在は、役員をやらざるを得ない人数で、PTA役員とダブルでやっている人

もいます。確かに負担はありますが、知り合いが増えて、会の中で同じ目標が持てます。お金には代えられない良い経験ができました。親同士の親交が深まると、その子どもを褒めるまたは叱れるようにもなります。

入っています。今年職場復帰をして、子ども会、PTA、自治会幹事も回ってきて大変ですがやって良かったと思います。ずっとここに住んでいきたいという考えがあるので、やっていけるまで続投していきたいと、半々思います。子どもも続けたい、でも親は忙しい、といろいろな気持ちで混ざりながらも、やらせてもらっている状況ですが、送迎ステーションや放課後児童クラブ等を活用させていただき日々を送っています。

PTA活動も、自治会活動も負担はあります。両方やっている方には頭が下がります。子ども会はないので入っていません。自治会でお祭りなどがあるので、参加したい子どもたちはそちらに参加しています。残念なのは学校行事や、児童館の行事が重なることが多いことです。1年間のスケジュールは2月に決まるとのこと、学校とも調整をするよう考えているようですが、土曜日などの行事で重なり残念だなと感じています。個人として、PTA活動は子育ての一環として考えていて、保護者同士のつながりでは、非常に重要な貴重な体験をさせていただいています。ただ、負担はゼロではないため、それなりの覚悟が必要であると思います。

子ども会はありません。子ども会があったところからないところに来ました。子ども目線から見ると子ども会があっただけ良かったと思います。親の負担もあると思うのですが、何のための子ども会なのか、考えると難しいです。

子ども会に入っています。子どもが小学校に入学する時に自動的に全員加入となります。今は役員決めシーズンに来ていて、PTA役員の他に、子ども会も決めなければならない、役員が重ならないように調整するのが大変です。子ども会の主催している行事は年2回ありそれ以外は自治会主催の行事で、手伝的なことが多いです。子ども会の在り方について、会長さんも悩んでいます。

こども未来部長

子ども会は子どものためにあるものです。本来の目的に立ち返らないといけないと思います。

小学校の学区は3地区あります。住んでいる地区は入学の時に自動的に全員加入となります。役員決め悩んでいます、歴代の役員は「大変だった」と口を揃えて言っており、子ども会役員になった時には、無くしてやる、もしくは任意加入にする、という意気込みではじめのですが、やはり無くせないと感じる様です。

こども未来部長

戦後から、子ども会がありますが、様々な世代との交流、子どもの成長に自主的に子どもがどう関わるかが起源となっています。親の成長もありますし、地域とのつながりの重要性もあります。

最近よく防犯力と言われていますが、厚木市もセーフコミュニティ認証都市であります。安心安全に配慮して様々な事業に取り組んでいますが、行政だけでは限界があります。そういう意味では地域のつながりも、ものすごく大切だと言われています。子ども会が全てと言うわけではないですが、きっかけの一つとして必要性があるのではと思います。

個々からは、子ども会の改善点、良かった点などあればお願いします。

行事は子ども会に入っていないと、親も子どもも参加しづらいという感覚があるようです。人数は多いのでお祭りなどは盛り上がり、やっていて良かったと思います。どうすれば良いかは分

かりません。

自動的に全員入会する分人数がいるので、行事は盛り上がります。自治会との兼ね合いが難しいところで、どのように対応していけば良いのか、考えられると良いと思います。

自分は忙しくて何も見えていなかったのですが、意外と周りから見られていました。地域の人、周りが気づいてくれて、役員の仕事などをやってもらえたりと、周りに支えてもらえているということに気付かされました。子ども会のイメージが全体的に良くないと思います。私たちが子どものために何かやりたいという考えは、子ども会に入っていないくても、入っていても同じだったと思います。純粹に楽しくできる、というプラスのイメージを持ってもらえるような仕組みができれば良いと思います。

うちの地域は、周りの方々が見守り隊をしていてよく見てくれています。子ども会に入っていると、顔を覚えてもらえて、声を掛けてもらえます。気を付けてね、など、声掛けやあいさつの気遣いでお互いが安心安全に過ごせていて、確認が取れていることがありがたいと思います。子ども会をどうすれば良いのか、他の方の意見を聴いてなるほどと思いました。

こども未来部長

こういうのがあったら入りたいという取組はありますか。

子どもは入りたいと思うのでは。子ども会の情報が全然ないので、子ども会ってあるんだっけという感覚です。最初の説明もあまりなくて、プリントが配られて電話番号が書いてあるだけ。強制的な感じではないため、一歩踏み出せないです。もっと情報があったら良いと思います。

子ども会だけでやる行事の時は話し合いは進むのですが、他団体と相談する場合は、調整が難しくなるのが現実です。

子ども会が実際に何をやっているのか全く分からないので、そういったPRがあると入っていく人がいるのではないのでしょうか。

逆に自動的に全員参加の方が参加しやすいかなと思います。ただ、以前参加している時に、結局仲が良い友達だけで集まってしまって、子ども会が終わったらすぐ解散していました。子どもも別にいいかなと思ってしまうことがあるようです。

自治会は協力的です。行事が大変だからやめようと子ども会で話しましたが、自治会から、協力するからやろうと言われました。小学校に入学して子ども会に入ってくるのですが、友達がいないとすぐにやめてしまうこともあります。せっかく入ってきても続けられるような何かがあると良いかなと思います。自治会も年齢が上がっているので、大変だと言われています。行事には絶対的にお父さんは出てきません。PTAも自治会も、子ども会も母親がやっていて負担があります。お父さんにもっと参加してもらえればと思います。

こども未来部長

負担軽減が一番の問題だと思っています。子ども会の在り方としては、もともと大人が一生懸命頑張って全部用意して子どもに参加させるというものではありません。子ども同士、自分たちがやりたいことをできる範囲でやるというものです。

今、在り方を考え直そうという方向にあります。女性ばかり大変という意見もあります。

今年、全ての自治会を回り、自治会、育成会で子ども会の役員を担っていただけないか、と調整をしています。役員ができないから子ども会に参加できないということはもったいないと思います。子ども同士の交流は、親が子どもに提供できない貴重な体験です。

今後、公民館長にも協力をお願いをしていく予定です。すぐに状況が変わるものではないとは

思いますが、負担軽減はとても大事であると考えています。

テーマ2「子どもを守るための家庭での取組について」

学校教育部長

このテーマだけ聴くと相当広い範囲になってしまいますので、携帯電話・スマートフォンに話題を絞って皆さんからお話をお伺いしたいと思います。携帯電話・スマートフォンのトラブルの話は聴いていると思います。中学校くらいから携帯電話教室や、希望する保護者を対象にトラブルを予防するための教室をやるようになっており、小学校にも波及してきています。

もうすでにお子さんが携帯電話を持っているご家庭はありますか。持ってない方も考えていただき、いくつくらいから持たせようと思っていられませんか。

キッズ携帯を持たせています。キッズ携帯は不特定多数とは連絡ができないもので、登録した人以外とは連絡できません。安全性が高いと思い、仕事で日中留守する時の連絡手段として、またGPSが付いているので、どこで遊んでいるのか何となく分かります。防犯ベルもついているので常に持ち歩いて何か起きた時は鳴らせる様にしています。

同じです。仕事をしているので、放課後仕事の都合で帰る時間が間に合わないときに、連絡ができるような手段として持たせています。登録した人としかならぬ連絡ができないので、トランシーバーに近い感じです。また、GPS、防犯ブザーとして持たせました。

学校教育部長

キッズ携帯ではないものを持たせている方はいますか。

自分のスマートフォンを買い替える時に子どもに持たせました。

学校教育部長

キッズ携帯も、年齢が上がると違うものに切り替えるというタイミングが来ると思います。その時に親としては、どんなことを心配し、工夫をしようと考えていられませんか。

子どもがやるのは無料通話アプリ。子ども会の役員でも無料通話アプリで連絡を取り合っています。大人でも無料通話アプリで文章に悩みます。これから社会に出るため子どもにも経験してほしい反面、些細なことで傷ついたり、傷つけたりすることがあると思います。その都度フォローをして行きたいと思うのですが、思春期になると親に相談することも少なくなると思うので、トラブルは考えられますが、今はどうするか勉強中です。

保護者から様々な意見が出ていますが、家族で携帯電話の使い方を話し合うことが必須だと考えている家庭がほとんどでした。写真を公開することによる危険性などの認識、無料通話アプリもそうですが、仲間外れ、いじめに発展してしまうこと、無料通話アプリをしていない友達との付き合い方等を家族で話し合う必要があると感じています。

書き言葉と聞き言葉の違いはトラブルになる危険性があります。インターネットは親が内容をしっかりと確認、規制し、怖さを全員で話し合う必要があると考えている家族が多いです。

一方、親がスマートフォン、無料通話アプリに夢中になってしまっているということもあります。そういった親が子ども、家庭にどういう影響を与えているのか。大きく2つに分かれている状況でした。親の責任として、常に不安は強く感じていて、市でガイドラインを出していますが、例えば、実際このような使い方をして成功している、こういう取組で問題が少なくなっているなど、成功例を伝えてもらえれば、親としても安心しますし、助かります。

学校教育部長

社会教育、学校教育部で携帯電話・スマートフォンの関わり方というチラシを作成しました。私の耳に入るいくつかの不安の一つに、子どもが携帯電話を使い始めると操作等の覚えが早く、子どもがどういった世界に入っているのか分からない。親としても不安を解消する術が見つからない、子どもにどう指導すればよいのか分からないというものがあります。

携帯電話教室の対象拡大なども、検討する必要があると感じています。

愛知県の刈谷市では夜9時以降に小学生はスマートフォン禁止条例が施行されました。そういったものがあると親も注意しやすいと思います。

学校教育部長

100%期待どおりの効果、成果は出ていないと聞いています。完全に親が何時以降預かるということができなく、その後の効力が発せられない様です。ある制限を子どもたち自身に掛けるという手法で効果を発揮するということもあるとは思いますが、一方で、家庭で子どもとのコミュニケーションをとっていただくことが、ゆくゆくは様々な意味でトラブルに巻き込まれない方策になっていくという話を聞いています。

こんなことに気を付けて携帯電話を持たせたい、という考えはありますか。

高校生になってから考える、と子どもに伝えていますがそれでは遅い様です。部活の集合時間など、皆で集まっている時に決めれば良いのに、後伸ばしにして決めていて、時間がもったいないなと思います。小、中学校で何故携帯電話が必要なのか、話しているのですが分かってもらえないです。

学校教育部長

周りの子が持ち始めると、親はストップをかけづらい状況になると思います。

学校ができることももっとありますし、家庭でもきちんと丁寧に子どもとやり取りをしていただき、トラブルに巻き込まれないよう早めに対処するという必要があります。

いただいた御意見は、今後の市政運営の参考とさせていただきます。ありがとうございました。

平成 28 年度 子育てコミュニティトーク(4)小学校

日時 10月3日(木)午前10時から正午まで

場所 南毛利公民館集会室

テーマ1「地域での子育て支援について」

こども未来部長

皆さんもよく聴かれていますと思いますが、共働き世帯、核家族化が進み、地域とのふれあいやつながりが薄れつつあると言われていています。

地域でも自治会や子ども会などの様々な団体が公民館を中心に活動を行っており、地域全体で子育てを支援していく取組を進めているところです。

子どもの成長には保護者だけではなく、地域の方々、幅広い世代の方々との交流があって成長していくものと言われていています。そういうところから子ども会活動などを推進していますが、正直に皆さんがどのようにお考えかを伺いたく、本テーマを設定しました。

大きく2つ、1つ目は、子ども会に加入しているか。加入している場合、どのように感じているか。また、加入していない場合はその理由。2つ目は、加入している場合どんな取組をしているか、お聴かせください。

子ども会には入っていません。最初住んでいた地区で子ども会はありませんでした。引っ越し先で子ども会があり、地区の方も気を使ってくれましたが馴染めず、足も向かなくなりました。

入っていません。私自身は、コミュニケーションが煩わしいと感じてしまうことがあります。我が家では、子どもが一番地域とコミュニケーションがとれていると思います。

入っていません。父親の休みが不定休なので、休みの日は父親と遊ばせん。また、役員をやるとなると難しいので。

入っています。子ども会に入ることにより年上の人たちや、普段遊べない人たちと遊べます。親もそれについて活動しますし、普段コミュニケーションが取れない人たちと話すことができたのが良かったです。子どもが習い事を始めて、土曜日、日曜日は忙しくなり、そのことで子ども会の活動に参加ができなくなってしまっている点は残念です。

入っています。子どもが多くの人と関わられるように入れました。他学年の子どもたちと交流ができます。男の子でサッカーや野球をやっている子は土曜日、日曜日の参加ができないため、子ども会に同級生でも男の子がいなく参加を渋ることがありますが、あと数年嫌がらずに参加し続けてくれると良いかなと思います。子ども会に加入して、悪い点はありません。役員をやりましたがそれも楽しかったです。

・子ども会に入りたいとは思いましたが、仕事をしているため、子どもと一緒に土曜日、日曜日に参加できる機会は少ないです。また、習い事もあるので、参加したくてもできない現状です。

入っています。子どもの人数も少ない地区なので、全員加入な感じがありましたが、自分が子どもの時、子ども会に参加した経験があったので参加しています。働いているので、できる、できない行事とありますが、祭りなどに参加してみると楽しいし、子どもも友達と会える機会があるのでやって良かったなと思います。入って2年目に役員になりましたが、大変だった面もあり

ますが、いろいろなお母さんたちとも交流する機会があったので逆に良かったです。

小学校に入学したときに、子ども会に入るのが当然でした。参加していないと会話にも入れなくなることもあるようで、子どもだけの参加もよいので出させています。役員であっても出られないときは、他の人がフォローしてくれ、親の負担になることが少ないです。入っていてとても良かったです。

子ども会がなくなることによって、どういった子どもが住んでいるのか分からなくなりました。子どもが忙しいということありますが、親が役員をやるのが嫌で、役員をやると他の団体ともつながりができて大変なのかと思います。子ども会が1つしかないので課題ではありますが、自分の入っているところも昨年なくなりました。子どもはやりたいと言っていますが、親がやりたくないという状況です。

子ども会自体がよく分らないです。地域になかったので、今日初めて皆さんの話を聞いて、そうなのかと思いました。あったら子どもが楽しめると思いますが、親の負担がどこまでなのか目に見えないので、どうなのかと。協力者あっての子ども会、やりたいからできるわけではないと思っています。

入っていないです。引っ越してきましたが、前から地域活動をあまりやっていないので少し煩わしいかなと感じています。子どもは誘われて子ども会に出ていて、費用はその都度支払っています。父親としても集まりがあって、PTAにも参加しています。親としても地域に入るきっかけにはなりました。働く人間にとって最初の負担感、現実的によく分からないというところで逃げていることがあるのかもしれないですし、やれる人がやるという様にすれば、大人も面白いと感じるかと思います。

入っています。子どもが小さいときは、大きい人たちに面倒を見てもらえます。逆に大きくなると、小さい子の面倒を見る優しい一面が伺えます。役員が回ってきて、地域の子どもを見る機会があって楽しかったし、役員を4人でやりましたが終わった後もちょくちょく集まっています。

こども未来部長

私たちの世代は子ども会の加入率は90%くらいでした。皆さんの世代は半数くらいでしょうか。子どもの頃に入って楽しかったという人は、大変だけれども今もやろうと考えるかもしれません。

過去の子育てコミュニティトークの意見では、役員が大変、行事が多いのでやりきれないという御意見をいただいています。働いている方が多いので、資料作りが大変だという人は少ないと思いますが、企画立案、ワード・エクセルでの資料作りが難しく、だから役員は大変...という噂が出てきています。仕事をしている方はそんなに難しくはないのかもしれません。

役員が大変と御意見をいただいているので負担軽減のため、自治会連合会の会長に子ども会の現状を伝え、保護者が参加できなくても子どもだけでも会に入れてほしいとお願いしています。

隣近所で知り合いになって、不審者の声掛けや連れ去り、事件が未然に防げたということもあります。地域のつながりは、近年では防犯の意味でも大変意味があると言われていています。防犯カメラや愛の目運動等を行政で取り組んでいますが、地域の人による支え合いは効果が高いものであると思っています。

こうやったら、子ども会に入れるとか、考えがあったらお教えてください。

自治会単位で子ども会があったりしましたが、小学校区として大きな単位で一つの子ども会が存在すると、負担が少ないし良いのではないのでしょうか。

自治会がいくつか集まって子ども会を組織しています。子ども会の中には、自治会に入ってい

ない人も参加しています。子ども会の行事は子ども会だけではなく、青少年健全育成会と子ども会がいっしょに実施するというのもしています。大きな負担というわけではありません。

保護者は参加しなくても、子どもだけで参加できるように話を進めているとのことですが、育成会が主催で子ども参加型にするということでしょうか。

こども未来部長

自治会の中でもこども部という組織を作っているところもあります。いろいろなやり方があると思いますので、厚木市全部が一律こうしなくてはならないという訳ではありません。地区に合ったもので実施していければよいと思います。他学年との交流により成長ができたという意見もありました。自治会と交流することも貴重な経験であると思います。

社会教育部長

森の里地区も子ども会単独事業だけではなく、他の会と合同での行事が多いのではないですか。

以前は別に実施していましたが、人が減ってきたので自治会に入っているところは、すべて合同でやっています。

こども未来部長

玉川地区、森の里地区は市内の子ども会加入率トップ2です。

子ども会がなくなったのですが、自治会が子どものための行事をやってくれました。しかしながら育成会にも名簿がなく、子どもがどこにいるのかの把握が難しい状況です。

小学校区割り自治会の区割りが違うので、参加しづらかったりします。小学校単位で子ども会が出来たらよいのかなとも思います。

こども未来部長

多くの子どもと関わっていますが、子どもは大人が思うよりも他学区の子と遊んでいます。そういう意味では経験させることも必要かなと思います。

入らない理由としては、なんとなく大変、煩わしいという話がありましたが、大人も成長する機会でもあります。ちょっと声を掛けるだけでも良いと思います。私たちももっとPRをしますが、何よりも子どもが第一で、そのための環境整備といった面ではいろんな機会を設けていきたいなと思います。

テーマ2「子どもを守るための家庭での取組について」

学校教育部長

このテーマだけ聴くと相当広い範囲になってしまいますので、携帯電話・スマートフォンに話題を絞って皆さんからお話をお伺いしたいと思います。携帯電話・スマートフォンのトラブルの話は聴いていると思います。中学校くらいから携帯電話教室や、希望する保護者を対象にトラブルを予防するための教室をやるようになっており、小学校にも波及してきています。

もうすでにお子さんが携帯電話を持っているご家庭はありますか。持ってない方も考えていただき、いくつぐらいから持たせようと思っていられませんか。

小学生の子どもは持っていません。中学生の子どもは親の携帯電話を使い、自宅のWi-Fi環境でのみの使用としています。上の高校生の子どもは入学のときに持たせるにあたって不安だったのですが、高校生という年齢で分別もあって、自分でも気を付けて使っているようです。中

学生・小学生はその辺が分からず、低年齢の子に持たせるのであれば、約束をしっかりしていきたいと思います。家のリビングのみで使わせる、時間を守らせるなど。持たせてからでは子どもは言うことをきかないので、持たせる際にルールを守るようにしたいです。あまりダメダメ言って先送りにしてしまい、現代に乗り遅れるのも困るので、そのバランスを考えてきちんと持たせたいです。

小学校高学年と低学年の子どもがいます。タブレット、スマートフォンをリビングで使用しています。叔父が勝手に持たせてしまって、仕方がないとも思っています。スマートフォン等は基本的に怖いものだと言って聴かせています。いろいろと制限をかけています。新しいものがどんどん出ていて、子どもは覚えるのがとても早いですが、親がついていけるのか。親も勉強していかなければと思っています。自分が管理できなくなった時、不安だなと思います。

まだまだ先かなと思っていました。自分の時は、使用料金が払えるときに持ちました。時代が違うので、中学生で皆が持っている状況で、持っていないといじめの対象になるかもしれないのですが、子どもだからいくらルールを作っても守らない可能性もあるので、親が勉強しておかないと対処できないと思っています。

持たせていません。持たせるときSNSとかメールとか、不安になると思います。ただ、中学生に入っても持たせないのもどうか、とも思います。

友達と連絡をするのにスマートフォンだと無料通話ができるので、お金がかかりません。小学校のお別れ会の時に無料通話アプリの情報交換をします。子どもたちの間ではそれが暗黙の了解の様です。その代わり子どもからは、無料通話アプリのみしか使わないと言ってきました。夏休みくらいになると、昔の友達とは連絡しなくなりますが、部活の連絡は無料通話アプリです。子ども自身からこれ以上は使わない、と言ってもらったのでライン専用タブレットを用意しました。親の方がどんなことが起きるのか知らないのですが、子どもは学校の講演会で危険性を知っているので、子どもを信用して持たせています。

キッズ携帯を小学校高学年の子に持たせています。タブレットを家の中で使わせていますが、無料通話アプリは入っておらず宿題の調べものとかで使っています。PTAで一緒の人から、中学校で無料通話アプリのグループでいじめがあってターゲットにされたという話がありました。何が原因なのか不安が多いのですが、携帯電話、スマートフォンを隠れて持っている子もいて、いじめにあうということもあるらしいです。

仕事をしているので、小学校入学の時からキッズ携帯を持たせています。特定の人にしか掛けることができない、GPS機能付きのものです。

まだ周りに持っている子がいないので、本人は欲しいとは言わないですが、ゲームをするのが好きなので、課金をしてくれと言われます。スマートフォンも携帯電話も何がダメと話すのが難しいので、使いながら分かってほしいということと、持たせてトラブルに遭ったら早めに相談してほしいと思います。他の人の経験が聴けて良いです。

上の子は中学生の時に持ちたいと言われましたが、中学時代は持たせず、親の携帯電話でメールをさせました。高校生になってから持たせました。トラブルもあるから危ないことはしないように、また課金はダメ、という分かっているようでした。最近は持ち始める年齢が早くて、そういった時代になったんだなと感じます。小学校低学年で持っている子もいて、自分も欲しいと言っているときもありますが、自分には早いかなとも思っている様です。

中学生の子は持っていません。高校に入ってから持たせると約束しています。夫と一緒にラジ

コン作りを趣味でやっていて、今は物づくりに興味が向いているようです。

キッズ携帯を持たせていましたが、先月スマートフォンに機種変更をしました。ゲームが流行っていて、ずっと欲しかったようです。キッズ携帯は漢字変換もできず不便な点もありました。きちんと話をして、使用時間とかインターネットサイトとか危ないことをしないようにしています。子どもによって価値観も違うようで、ゲームで課金をする子もいるようですが、うちの子どもはゲームでお金を使うよりもお菓子がほしいという子です。悩みなのが、私がないときは夜遅くまでゲームをやっていて、ずいぶん叱っているのですが。考え直そうかなと思っています。

キッズ携帯を持たせています。子どもの方が、適応能力が高いのか、文章とかキッズ携帯で使える文字で作っています。動画など簡単に使いこなしていて、一時期スマートフォンが欲しいと言われたことがありました。どんなルールを作ればいいのか、ルールを作らずに持たせてしまうと、夜遅くまでやってしまうのでは。子どももですが、親もどういった教育をすればいいのか教えてほしいというか、そういった場があると良いと思います。

学校教育部長

トラブルの話も入ってきていますが、今日の話も聞いて安心しました。家庭内でよくコミュニケーションをとってくださっています。

持たせないという時代ではありません。学校や教育委員会が、どんなお手伝いができるか、中学校では携帯電話教室をしていて、最近では小学校でも始めて来ています。保護者対象の研修も増えてきています。今後も拡大していくべきであると思いました。貴重なご意見をありがとうございました。

いただいた御意見は、今後の市政運営の参考とさせていただきます。ありがとうございました。

平成 28 年度 子育てコミュニティトーク(5)小学校

日時 10月7日(金) 午前10時から正午まで

場所 荻野公民館集会室

テーマ1「地域での子育て支援について」

●こども未来部長

皆さんもよく聴かれていますと思いますが、共働き世帯、核家族化が進み、地域とのふれあいやつながりが薄れつつあると言われていています。

地域でも自治会や子ども会などの様々な団体が公民館を中心に活動を行っており、地域全体で子育てを支援していく取組を進めているところです。

子どもの成長には保護者だけではなく、地域の方々、幅広い世代の方々との交流があって成長していくものと言われていています。そういうところから子ども会活動などを推進していますが、正直に皆さんがどのようにお考えかを伺いたく、本テーマを設定しました。

大きく2つ、1つ目は、子ども会に加入しているか。加入している場合、どのように感じているか。また、加入していない場合はその理由。2つ目は、加入している場合どんな取組をしているか、お聴かせください。

●入っていません。入りたいという気持ちはありますが、地域にないと聴いていて自分でも調べていない状況です。自分が小さいころは、子ども会に入っていて地域の友達とも仲良くやっていたので良い印象ではあります。ただ、役員をやるとなると親は大変、と話を聴いていて躊躇しています。子どもにとっては良いと思っています。

●子ども会に加入したいと思うのですが、自分が働いていて、子どもも習い事があるので、加入しても活動ができるのか分かりません。本人はやりたい気持ちはあるのですが、部活もあって土曜日、日曜日もなく忙しいです。子ども会等の子が小学校のお手伝いをしているのを見ると、交流があって良いなと思います。自分に余裕があるか、ないかにもよると思いますが、親に負担があると大変だと思います。気楽に入れて、どんな経験ができるのか、子ども会はこういうものだよと、分かるような情報が増えたら良いなと思います。

●自治会で子ども部というものがあって、そちらに加入をして活動をしています。夏祭りなどのときに参加していますが、習い事や遊ぶ日の確保などをすると、積極的に参加させるという状況ではありません。2年ほどボーイスカウトをしていて、鮎まつりの早朝清掃、年末の神社の清掃などに親子で参加させていただく機会がありました。

●都内に住んでいましたが子ども会はありませんでした。厚木市に引っ越してきて子ども会の存在を知り、2年間ぐらいいは入っていましたが、子どもの数が少なく習い事も増えたことから、辞めました。共働きなので、積極的な参加は難しいのですが、地域の活動として自治会の清掃には参加しています。

●地域に子ども会がないので入っていません。隣の長の方から、合同でどうか、という声掛けがありました。が、できませんでした。同じ町内でも普段顔を合わせることはありません。子ども会ができれば良くなるのではと思うのですが。お試しでも、子どもは参加してみたかったです。やるとなると大人は少し大変そうですが。お祭りについて、子ども会はないけれども子どもコーナーを作って、その時だけでもやってみるとのも良いかなと思いました。学校で先生たちと子ども

も会の在り方について話したことがあります。子ども会を合体してできないかという話がでしたが、自治会との連携が難しいという話がありました。そういったものを超えてできないかと思っています。あきらめるのではなくて、実施する方向で進められないかと話をしています。

●最初は入っていましたが、習い事の合宿がお祭りと重なったことなどもあり、一回離れようと思ひ辞めました。

●入っています。初めは自治会の入り方や、子ども会があるか情報が全くなかったので分かりませんでした。親切な方が班内にいたためその方の紹介で、自治会に加入することができました。

回覧が回ってきて、小学生に入学する子どもの名前を記入して報告すると、子ども会に加入したことになります。年度初めに班長が、集金に来きます。美化清掃等と子ども会の役員は併用しています。夏祭りは子ども会でお店を出しますが、親も一緒に参加します。負担はあまりなく、持ち回りで班長の仕事も終わります。

●入っていません。小学校に入学したら子ども会で活動するものだと思っていました。初めは入っていましたが、子どもはいるのに皆入っていない状況でした。幼稚園の友達や近所の友達と遊んでいます。2年ほど参加していましたが友達がいないのは寂しく、また、習い事もするようになり、スケジュールが忙しくなってしまうと本人も大変で辞めました。児童館の事業が活発で、児童館で知り合った友達同士で声をかけて事業に参加してします。

子ども会の夏祭りも参加していましたが、人数が少ないと大きな行事もできません。どうしたら子どものためになるのかなど。下の子もいますが、近所の子は子ども会に入っていない。子ども会だけにしがみつくこともないのか、と考えているところです。

●入っていません。学校内で子ども会は2つしかありません。ドッジボール、ソフトボールをやる子が子ども会に入っていますが、それ以外の子はメリットがありません。またグループができているので入りづらい状況です。自分の地区の子ども会もなくなりました。入っていて良いことがあるのか、というところが正直分かりません。ラジオ体操を数人でやっていたところを目撃したことはあります。

●入っていません。共働きで行事にも参加することができません。また、子どもはコミュニケーションをとることが難しいため入っていません。

●こども未来部長

これまでも子育てコミュニティトークで話していますが、共通して出ている子ども会に入りにくい理由として、役員の負担があるという意見が出ています。負担とは、予算決算等の資料作成が難しいということの様ですが、市でマニュアルや書式を作って各単位に渡しています。役員が大変ということでしたので、全ての自治会を回り役員の負担軽減を考えてくれないかとお願ひしました。自治会からも、地区に子どもの声が聞こえないのはどうか、という意見があり、検討をしてくれています。子ども会の在り方を研究しています。

子ども会とはそもそもコミュニティ活動の場であって、イベントをやらなければならない訳ではありません。様々な年齢の人と関わることができ、自分が上の学年に上がった時に小さい子の手助けをしたり、何かを発表することもあります。また、大人の成長の場でもあります。

防犯力としても注目されていて、地域の人たちの声掛けによって連れ去り事件が防げたということもあります。

テーマ2「子どもを守るための家庭での取組について」

●学校教育部長

このテーマだけ聴くと相当広い範囲になってしまいますので、携帯電話・スマートフォンに話題を絞って皆さんからお話をお伺いしたいと思います。携帯電話・スマートフォンのトラブルの話は聴いていると思います。中学校くらいから携帯電話教室や、希望する保護者を対象にトラブルを予防するための教室をやるようになっており、小学校にも波及してきています。

もうすでにお子さんが携帯電話を持っている御家庭はありますか。持っていない方も考えていただき、いくつぐらいから持たせようと思っていられませんか。

●まだ持たせていません。持たせる時期も中学生からが良いのではないかと考えています。

●キッズ携帯を幼稚園の頃から持たせています。習い事や遊びに行く時など持たせています。必要な時にしか電話を掛けない様にしていきますし、普通に使えています。

●習い事に行く時のみ携帯電話を練習で持たせています。近いうちにキッズ携帯を持たせたいなと思っています。

●小学校中学年ですが、いろいろなものに興味が広がっていく時期です。インターネットで親の知らないうちに良からぬものを検索していることに気付きました。防犯として持たせるにもまだ早いかと思っています。

●持たせていません。上の子は高校生になったときに携帯電話を持たせました。2番目の子は自分でバイトをして持っています。小学生の内はいらなないと思います。

●上の子はメールと通話のみができるものを持たせています。下の子はどこかに行くときは置手紙をするようにさせています。

●中学校の子は持っています。小学校高学年の子は携帯電話でメールと通話のみができるものを持っています。一番下の小学校低学年の子はまだ持たせる必要ないかなと思っています。習い事を始めたら連絡をする手段のみとして持たせるようにしたいです。

●中学生の子には携帯電話を持たせています。きっかけは駅の方に塾で通うようになって持たせました。真ん中の子には、自宅の電話番号を書いたメモを持たせて、なにかあったら近くの家で電話を借りて、10円払うように言ってきかせています。

●中学校の子が携帯電話を持っています。キッズ携帯もありますが、携帯電話を超えてスマートフォンを持たせている人がいます。部活を始めると、無料通話アプリをするようになると思いますが、説明会の時には、親にメールをするという話でした。小学生の子は低学年の時からキッズ携帯を持たせています。その後学年が上がり行動範囲が広がって、家から姿が見えないところで遊ぶことがあって、どこで遊んでいるのか確認するための手段として使っています。学校でスマートフォンの正しい使い方という講習会をやっていますが、すごくよい取組だと思います。持たせるときには、親がインターネットに制限をかけ、約束をして守らせるようにしようと思います。

●防犯ブザーとGPS機能も付いているキッズ携帯を持たせました。昨年から仕事をするようになり、留守番をさせることになったので何かあったらすぐに連絡が来るようになって、すごく安心しています。

●学校教育部長

キッズ携帯を持っている小学生は多くなってきています。防犯上、連絡用としてとても便利だ

と思います。昨年神奈川県で携帯電話の所有率を調べました。小学校4～6年生までは約60%所持をしていて、その内半分以上がキッズ携帯でした。中学生は80%が携帯電話・スマートフォンを持っていて、うち8.6%キッズ携帯でした。この年代から機種が変わってくるようです。キッズ携帯を持っている子、また持っていない子もいずれこの世代の辺りに携帯電話、スマートフォンを持つことが多くなると思います。機種を変えていくときに、不安を思い描いている方はいますか。

●中学校3年生と高校1年生はそんなに変わらないと思っています。まだ子どもで、大人ではなく、親が守らなければならないと思います。スマホに切り替える時期は悩むのかなと思います。

●学校教育部長

子どもたちの方が機器の使い方を覚えるのは早いです。携帯電話教室は中学校全部で実施していて、小学校でも広がっています。子ども対象だけではなくて保護者も一緒に参加をするような教室を実施しています。今後拡大していきたいですし、分からないことをそのまますることが一番不安だと思いますので、教育委員会としてもできることを支援していこうと考えています。

いただいた御意見は、今後の市政運営の参考とさせていただきます。ありがとうございました。

平成 28 年度 子育てコミュニティトーク(6)保育園(所)

日時 10月8日(土)

午前 10 時から午後 0 時 15 分まで

場所 市民交流プラザルーム 602

テーマ 1 「地域での子育て支援について」

こども未来部長

皆さんもよく聴かれていますと思いますが、共働き世帯、核家族化が進み、地域とのふれあいやつながりが薄れつつあると言われてしています。

地域でも自治会や子ども会などの様々な団体が公民館を中心に活動を行っており、地域全体で子育てを支援していく取組を進めているところです。

子どもの成長には保護者だけではなく、地域の方々、幅広い世代の方々との交流があって成長していくものと言われてしています。そういうところから子ども会活動などを推進していますが、正直に皆さんがどのようにお考えかを伺いたく本テーマを設定しました。

大きく 2 つ、1 つ目は、子ども会や自治会に加入しているか。加入している場合、どのように感じているか。また、加入していない場合はその理由。2 つ目は、加入している場合どんな取組をしているかお聴かせください。

高校生の子どもは当時子ども会に加入していました。今は自治会に子ども部という組織ができています。PTA、自治会もやっていますが、いろいろな人と顔なじみになり、たくさんのことを教えてくれました。これからも続けていきたい、関わっていきたく思うのですが、周りにはやっていない、辞めたということもあり、続けていく必要がなくなってしまっている状況です。

地域で生きていきたいと考えており、親が交流を持った上での子どもの交流だと思っています。PTA 役員、放課後児童クラブの保護者会会長もやらせていただき、交流を図っています。また、子どもの友達も遊びたい子たちが集まって家で遊んでいます。ケンカをしそうなら声掛け等をして見守っています。

自治会には入っていないのですが、実家が近いのでそちらの自治会行事に参加しています。

子どもには知らない人と話してはいけない、と教育していますが、あいさつなど子どもにどうやって教育していくべきか迷います。地域で子育てをしていきたいと思うのですが、のびのびと怒られないで遊ばせるところがありません。

自治会、子ども会ともに一度も入っていません。地元の中ではすでにグループができているように入りづらいますが、小学校で知り合った親同士の交流があります。

今回のテーマである、地域との交流という点では意見があまりありません。保育園と仕事場の行き来のみで、保育園ではお迎えの時に合う保護者の方と少し話すくらいで近所の方ともあまり話しません。

一人目の子育ての時は地域とのふれあいが薄くて、不安と孤独感が強かったです。今は、厚木市で祖父母と同居していますが、地域のサポート体制ができていて子育て支援に、なんて手厚いのだろうと驚きました。自分も地域で子どもが守られていると実感しています。祖父が孫を運動会、行事に連れて行ってきて自分もそれについていきます。最近は子どもから行事に行きたいと言ってきます。引っ越してきて 1 年少しなのですが、環境的に恵まれています。

実家が厚木市だったので引っ越してきました。親戚的な地域のつながりがあって孤独感はありません。それがなかったら大変だったと思います。

マンション1階に住んでいますが、遊ぶところがないため、エントランスで小学生が遊んでいます。そういった子たちに声掛けをしています。自治会、子ども会はこれからなのですが、近所で祭りやごみ拾い等があれば参加してみたいと思います。

こども未来部長

無理のない範囲で続けていただければと思います。

自治会には入っていますがグループができており行事には一度も参加したことがありません。どうやって交流すればよいのか分かりません。

掲示板回覧板で行事のことを知ります。公民館は保育所の隣のため環境的にも良いです。地域の人とのつながりとしては、とにかくあいさつをするようにしています。子どもには知らない人でも積極的にあいさつをするよう言っています。住んでいる地区は、中学校の子どもたちも焼き芋などイベントをやっており、交流しやすい地域で助かっています。また、放課後子ども教室にも参加してくれているので助かっています。

過去子ども会の役員をやりました。地域では自然と子ども会に入ることが当たり前だと思っていました。夏休み中に子ども会の母親と自治会とでパトロールを実施した際、自分の地区のことが分からなかったのですが、一緒に回った方が地域のことを詳しく教えてくれて、こういう活動も大切だなと思いました。地域では子どもの方から声を掛けてくれるのでうれしいです。地域の子どものごとも良くわかるので、行事等に参加することは大切だなと思います。

住んでいるところは地域のカラーが強いところです。必然と自治会にも入らないといけない感じはあるのですが、事情があり入っていません。子ども会には入ったのですが、行事がたくさんあることに驚きました。地域の方々が手助けをしていることにありがたく感じるのですが、子どもは自治会の行事に行きにくいと思うところもあるようです。私としては、学校の引き取り等の情報を聴きつけた人たちが、子どもたちの帰りを見守ってくれたということもあり、安心だなと思っています。

職場とマンション、保育園の行き来のみで、マンション住人の顔もわかりません。地域のお知らせも入ってきており、小学生の子どもが友達と参加したいという話が出てきて、仕事が休みの時は遊びに行かせることができ、少しずつ交流を進めているところです。放課後児童クラブなどに子どもを預けていると思いますが、子どもが外に遊びいくときどうしたらよいのか気になります。

共働きで遠くに勤めているので、保育園に行くのも一番乗りで保護者との交流はありません。夫は青年会に入っており、夏祭りの時は子どもを連れて行き地域の人と交流をしています。小学校に入学すると子ども会の話があると思いますが、子ども会はまったく未知の世界です。地域の人たちからは子ども会には絶対に入ったほうが良いと言われていました。

こども未来部長

地域の行事は大変なのですが、とりあえず子どもと一緒に参加してみたいなと思います。防犯という意味からも、地域との交流はとても大切です。連れ去りがあった時も未然に防げたことがあります。災害時も公民館に集められるのですが、知らない人ばかりでは不安も募ると思いますが、少しでも知っている人がいれば心強いと思います。

子どもは案外強いです。放課後児童クラブでは、長期休暇中の預かりで他校に行くことがあり

ますが、その日のうちに友達ができたと話もあります。

テーマ2「子どもを守るための家庭での取組について」

社会教育部長

子どもは成長するとともに、世界もどんどん広がっていきます。そういう中で子どもが健やかにのびのびと育つためには、家庭で何かルールを決めなければならないと思います。今後、携帯電話、スマートフォン、キッズ携帯を持たざるを得なくなってくるかと思いますが、皆さんはいつごろからそういった機器を持たせようと考えていますか。

中学校から持たせました。ある日、知らない子からメールが来たことがありましたが、誰かがメールを一斉送信した時にアドレスが流出したようです。教育が必要だと思いました。

高校までいらないと思ったのですが、中学校で無料通話アプリをしないと話に入れないと言われて、持たせるのは怖かったのですが、外には持ち出さないことを約束しタブレットを持たせました。連絡網があるのに部活の連絡も無料通話アプリです。学校では携帯電話を持ってこないように教育をされているはずなのに、職場体験では携帯電話を持ってきてても良いとなったらしいです。それっておかしくないか、と子どもと話していました。たまたまグループで携帯電話を持っていない子が多かったのが良かったのですが、学校の教育と言っていることが違うのではないかと思います。

キッズ携帯を持たせました。小学校高学年になってスマートフォンが欲しいと言っていますが、家の中だけの使用でタブレットを使用しています。

放課後児童クラブをやめたいと言ってきたときにキッズ携帯を持たせようかと思います。参考になります。

小学校で放課後児童クラブに入れようと思うのですが、放課後児童クラブに入れなくなったらキッズ携帯を持たせようと思います。

こども未来部長

放課後児童クラブは6年生まで対象としていますが、高学年になると子どもは嫌がります。低学年と遊ぶことに抵抗が出てくるようです。

キッズ携帯を持っている子が多く、周りの子で携帯電話を壊された、紛失したということもあるらしいです。放課後児童クラブはやめてしまいましたが、持たせてよいのか悩みます。高校生の子は夜に連絡をとるとき、授業での調べもの、部活の連絡では無料通話アプリが必要でスマートフォンがないといけなく、約束を破り取り上げた時などは他の保護者からやめてくれと言われました。下の娘にキッズ携帯を持たせようか悩んでいます。

周りの子が携帯を持っていて自慢をしてくるので、子どもは欲しいようですが持たせていません。子どもにはケチと言われますが、なぜ必要なか理由を聴いています。過保護だと思うのですが、心配なのか周りの保護者は子どもに持たせてしまう様です。携帯電話は中学生くらいからかと思いますが、ゲーム機も持たせる気はありません。

上の子は中学生の時に持ちましたが、ルールは守らない、テスト勉強もやらないなどがあり、一週間取り上げたことがあります。変なサイトに行けないように契約の時にロックをしています。取り上げ期間中は、親のアドレスを友達に教えるなどしていました。持たせるなら中学からかなと思います。

環境によると思います。共働きで祖父母と同居をしています。今後別居の予定もあります。その際は、持たせざるを得ないかと思っています。ただ、使用の制限などもかけますが、通信などにもお金がかかるということ、小さいところからしつけをしないといけないと思っています。自分自身でお金の管理ができるところまで、ぎりぎりまで持たせたくないと思っています。

いずれどうしようかと考えていましたが、他の方の意見が参考になります。皆が持っているという言葉に惑わされないようにしたいです。便利で安全でもあるが、犯罪的なところに接点できてしまう可能性もあるので、子どもにどうやって意識づけていこうかと思っています。

一人で行動をするようになったら持たせようと思ったのですが、皆さんの意見を聴いて不安になりました。いろいろ考えなければならぬなと思いました。

社会教育部長

生活する環境などで時期が変わると思うのですが、子どもとどうして必要なのか、何に使うのか、持つときのルールなどを相談し、子どもとのコミュニケーションを取った上で持たせるようにすると良いと思います。冒頭言ったように、子どもの世界は広がっていきます。親はある程度その世界を把握しなければならないのですが、家庭内でのコミュニケーション次第でそれを知ることができると思いますので大事にしていきたいと思います。

学校教育部長

前のコミュニティトークでも、部活の連絡を無料通話アプリでしている、と良く聴きます。基本的には部活の先輩からというものらしいです。

私の子どもが中学校に入るとき、部活の連絡が無料通話アプリなのでスマートフォンが必要だと言われましたが、高校生に上がるまで持たせなかったです。不便ではなかったです。親の携帯電話番号を教えて、先輩に渡しました。何か連絡があると子どもに情報を伝えていましたが、これも一つのコミュニケーションになると思います。実際、部活の同じ学年の子 15 人の内、自分の携帯電話を持っている子は 3 人しかいませんでした。人と顔を合わせて、直接話をするコミュニケーションの場面、機会を大事にしていきたいと思います。

また、全中学校で携帯電話教室をしており、小学校も半数くらい取り入れています。子どもだけでなく、保護者同伴、保護者対象など、様々な対象で携帯電話教室をやっている学校が増えています。

いただいた御意見は、今後の市政運営の参考とさせていただきます。ありがとうございました。

平成 28 年度 子育てコミュニティトーク(7)幼稚園

日時 10月12日(水) 午前10時から正午まで

場所 市民交流プラザルーム 602

テーマ1「地域での子育て支援について」

●こども未来部長

皆さんもよく聴かれていますと思いますが、共働き世帯、核家族化が進み、地域とのふれあいやつながりが薄れつつあると言われてしています。

地域でも自治会や子ども会などの様々な団体が公民館を中心に活動を行っており、地域全体で子育てを支援していく取組を進めているところです。

子どもの成長には保護者だけではなく、地域の方々、幅広い世代の方々との交流があって成長していくものと言われてしています。そういうところから子ども会活動などを推進していますが、正直に皆さんがどのようにお考えかを伺いたく本テーマを設定しました。

大きく2つ、1つ目は、子ども会や自治会に入っているか。入っている場合、どのように感じているか。また、入っていない場合はその理由。2つ目は、加入している場合どんな取組をしているかお聴かせください。

●自治会は入っており、近所の方とも親しくさせていただいています。子どもが家を飛び出してしまった時、近所の方がどこにいるか教えてくれたことがあります。ただ、若い人にも入ってほしいなと思います。行事でも子ども連れはほとんどいなく、防災訓練にもほとんど出てきません。子ども会はそもそもないです。役員の担い手がいないためなくなりました。負担がなくて、続けられることができればと思います。

●自治会に参加しています。運動会に参加して、年配の方が多く子どもは少ないなと思いました。子ども自身も子ども会活動を楽しんでいます。私自身も地域の人と関わっていきたく、子どもの顔も覚えてもらいたいです。皆さんが参加しやすいようになってほしいです。

●他市から引っ越してきました。不動産屋を通して自治会費は払っていますが、自治会に入っている実感はあまりありません。子ども会もあるということは知らなくて、小学校の友人から教えてもらいました。自治会単独であるのかは分かりません。自治会の回覧板などで子ども会の広報を回してもらえればと思います。

●地区の運動会に参加しましたが、高齢化が進んでいます。または人が少ないのかもしれません。家族で回している感じで役員を継続してやっていて、一部の方に負担がかかってしまっています。子どもは楽しくやっています。

●マンションで自治会に入ることが義務付けられています。自治会に入ることもよいけれども、共働きなど、子どもが生まれる前の忙しいときは自治会に関わるのが難しい時期もあるのかなと思います。行事があるようで行きたいと思うのですが、仕事があって難しかったです。防災訓練に子どもと参加したら高齢者ばかりでした。子ども会は知らなくて、子どもを持つことで子ども会を知りました。子どもの成長には必要だと思うので考えてみたいなと思いました。

●当時は子どもがたくさんいたと思うのですが、少なくなりました。また、新しく自治会に入ってくる人もいますが、全体的に高齢化が進んでいます。役割がきちりしていて素晴らしい組織になっていますが、後から入ってくる人たちは気後れするかもしれません。会議も多いため、もっと簡素化したら入ってくる人が増えるのではないかと思います。自治会は入っていて良いなと

思うことが多いですし、震災の時等も自治会ベースで避難することになると思います。備蓄も素晴らしいと思うのですが、自治会ベースになることを知らない人が多いのではないのでしょうか。いざという時の共同体として簡単に寄り合えるような自治会組織があると良いのかなと思います。

地域の人から、また、学校の説明会で子ども会のことを知りました。子どもは小学生の子と幼稚園の子どもがいます。下の子は上の子と一緒に参加していますが、上の子のときは知らなかったです。幼稚園の人でも、子ども会に参加したいと思っている人もいるのではないのでしょうか。

●自治会に入って、班長もやって、どんなことをしているのか初めて知りました。会議も年3回くらいで、勤めている人も参加しやすい時間で開催してくれているので、負担ではなかったです。運動会などもありますが、高齢者の方が多く、つながりもなく普段会話することはありません。子ども会のことには良く分かりません。周りの方で参加している人が少ないです。

●順番に役が回ってきますが、運動会は参加したことがありません。参加しづらく、若い人も少ないのではないのでしょうか。子ども会は入っていません。地区では半々くらいの参加状況で、手紙は来るので知っています。自分が子どもの頃は全員加入だったと思うのですが、個人情報の取扱いが難しいのかもしれない。

市役所で、転入手続をした時や母子手帳を配る時などにチラシを配るなどしたらどうでしょうか。マンションに住んでいるので地区の子ども会には入りにくい、と子どもは言っています。

●こども未来部長

小学校に上がったときチラシを配布します。また、転入の際にも資料を渡しますが、たくさんあるので分かりにくくなっているのかもしれない。

●運動会や防災訓練も毎年参加するようにしています。若い人もいて楽しくやっていると思います。子どもの数が少ないのですが、当たり前のように子ども会に入ってきています。地区内でも子ども会が減ってきていて2か所ほどです。役員が大変でなくなったのかもしれない。

●こども未来部長

子ども会のマニュアル、年間スケジュールを作っており、負担は少ないことをPRしています。行政からは無理な行事の開催はお願いしていません。自治会や育成会と共同実施で負担を軽減していくという方法もあります。親の負担も多少あるとは思いますが、子どもの成長は早いので市としても自治会と話し合っ、皆さんが参加しやすくしていきたいと思っています。

テーマ2「子どもを守るための家庭での取組について」

●社会教育部長

厚木市に引っ越してこられた方はいられますか。以前にいた市とどのような違いがありましたか。

●他県から引っ越してきましたが、サポーター制度などはありませんでした。厚木市は児童館が多く、また子ども主体のイベントが多いことに感動しました。厚木市は子育てをするには住みやすいです。今は給食になりましたが、以前、中学校はお弁当持参だったと聴いて大変だったんだなと思っていました。

●社会教育部長

ずっと厚木に住んでいる人は、実感はないと思うのですが、是非とも他の人にも情報発信をしてください。

では、テーマに入ります。子どもたちは成長するとともに、子どもたちがいる世界もどんどん

広くなっていきます。そういう中で危ないことも増えてくるとは思いますが、子どもたちが健やかにのびのびと育つためには、家庭で何かルールを決めなければならないと思います。

その中で、携帯、スマートフォン、キッズ携帯を持たざるを得えなくなってくるかと思いますが、皆さんはいつごろからそういった機器を持たせようと考えていますか。

●小学校低学年の子どもがいます。皆いつから持たせているのか気になっていますが、持たせるとしたら高学年くらいかなと思っています。持ちたいとも言われていなく、子どもが持っている感覚が分からないのですが、今はゲーム機でも動画が見すことができますし、インターネットのサイトなど、持たせるときは制限をしようと思っています。

●自宅でタブレットを使っています。出来るようになることは必要であると思いますが、無料通話アプリなど、スマートフォンを持ってないことで話に入れなくなるということも聞いたことがあります。中学校では部活の持ち物等を無料通話アプリで知らせている様で、小学校の高学年くらいから持たせる様なイメージがあります。

●まだ実感がないのですが、10年後、周りの人がどんどん持って行くのかなと感じています、中学生くらいから持たせるのかなと思っています。

●安全のために持たせるというところもあると思うのですが、持っていることで安心を求めていることもあると思います。連れ去られたら携帯電話も捨てられたりなどして意味がないので、できるだけ持たせたくはありません。中学生でも必要ないのではと思っています。部活や団体でのコミュニケーションの取り方を学んでほしいです。なるべく友達との約束は学校でするように話しています。ただこれからは持たざるを得えない状況になるかもしれませんので、子どもの環境状況で考えていきたいと思っています。

●私自身は仕事を始めてから持ち始めたので、自分の考えではそれが基準となっていますが、意思がしっかりし始めた中学生くらいかなと思っています。子どもが小学校になって行動範囲が広がったときは、位置状況の確認ができる携帯電話、キッズ携帯も考えたいと思います。

●小学校中学年の子がいます。ゲームがやりたいからスマートフォンをやりたいと言われましたが、すべて断りました。自分で稼げるようになったら持たせたいと思うのですが、まだ善悪のつかない子どもですし、小学生で持たせるのは早いかなと思っています。

●時間制限として夕方の愛のチャイムに合わせてやめさせる、場所の制限として家の中でやらせるなど、保護者の間で話がありました。今は、インターネットはゲーム機でもできるので、ゲーム会社が講習会を開いてくれるといいねと話しています。小学校中学年の子ですが、半数はタブレットで遊んでいます。キッズ携帯を持っている子もいます。子どもも持ちたいと言っていますが、同じくお断りしました。男女も差があるようで、6年生になると女の子は無料通話アプリを始めます。自分で支払いができるようになったら持ってほしいなと思っています。

●小学校低学年の子どもがいます。公園で持っている子がいると私も欲しいと言われます。もう、おもちゃ感覚の様です。今は目の届く環境で遊んでいますが、これから年齢が上がっていくにしたがって、行動範囲が広がっていく場合、連絡手段としてキッズ携帯もありかなと思いますが、スマートフォンはまだ早いと思っています。

●どのタイミングで持たせたか、上にお子さんがいる人たちに話を聞いていますが、自分の時はなくても大丈夫でした。携帯電話を持っていないと不安になることもある様ですが、小さいうちは持たせたくはありません。子どもは携帯電話を持ったら連絡ができるのでしょうが、地域どうまく接していければ良いのでは。逆に携帯電話を持っているから大丈夫だ、と安心して野放しに

なっているようなところが近所の人たちに見られます。なるべくなら持たないようにした方がよいのではないのでしょうか。病院の待合室では、赤ちゃんにスマートフォンをやらせている人もいます。目にも悪いですし、おもちゃじゃないよと話してあげれば、子どもは分かると思います。

●社会教育部長

もう少しお子さんが大きくなって小学生、中学生になると切実な問題になると思います。携帯電話、スマートフォンとの関わり方という資料がありますので参考にさせていただければと思います。

いくつか御意見がありましたが、携帯電話、スマートフォンも大事ですが、直接会って直接話すというコミュニケーションの取り方は非常に大事だと思います。特に親子や家庭の中でどういったコミュニケーションをとっていくのか、どういうルールを作っていくのかということは、家庭教育の観点でも非常に大切なことだと思いますので、是非お子さんの成長に合わせた上手なコミュニケーションの取り方を心がけ、素晴らしい家庭環境の中で子育てをしていただければと思います。

●学校教育部長

私の子どもが中学校に入るとき、部活の連絡は無料通話アプリなのでスマートフォンが必要だと言われましたが、高校生に上がるまで持たせなかったです。不便ではなかったです。親の携帯電話の番号を教えて、先輩に渡しました。無料通話アプリを使うように話があった様ですが、全員が持っている訳ではないです。

携帯電話教室を全中学校でやっており、小学校にも広がってきています。携帯電話業者や警察が講師をしてくれますし、保護者も対象にトラブル防止のための研修もやっています。教育委員会としてもこの先拡大するように働きかけていきたいなと思っています。

いただいた御意見は、今後の市政運営の参考とさせていただきます。ありがとうございました。

平成 28 年度 子育てコミュニティトーク(8)幼稚園

日時 10月14日(金)午前10時から正午まで

場所 市民交流プラザルーム 610

テーマ1「地域での子育て支援について」

こども未来部部長

皆さんもよく聴かれていますと思いますが、共働き世帯、核家族化が進み、地域とのふれあいやつながりが薄れつつあると言われてしています。

地域でも自治会や子ども会などの様々な団体が公民館を中心に活動を行っており、地域全体で子育てを支援していく取組を進めているところです。

子どもの成長には保護者だけではなく、地域の方々、幅広い世代の方々との交流があって成長していくものと言われてしています。そういうところから子ども会活動などを推進していますが、正直に皆さんがどのようにお考えかを伺いたく本テーマを設定しました。

大きく2つ、1つ目は、子ども会や自治会に入っているか。入っている場合、どのように感じているか。また、入っていない場合はその理由。2つ目は、加入している場合どんな取組をしているかお聴かせください。

上の子が小学校中学年ですが、1年の時から入っています。年中の子は上の子と一緒に参加しています。子ども会は会費だけでは活動が難しくなってしまう、会費の値上げについて長い時間自治会も入って会議をしました。話し合いの末、何とか合意を得ました。隣の地区の子ども会はなくなってしまったため、子ども会がほしいと言われていました。学年が上がるにつれて、習い事もあり活動に参加しづらくなってしまっています。土曜日、日曜日は習い事があるので子どもはそちらに行きます。周りの子たちもそうです。そういった子たちがごっそりいなくなると活動も寂しくなります。子どもの人数が集まらず、役員と自治会が声掛けをしましたが、人数が集まらなかったこともありました。自治会は子ども会と連携をしてくれていて、道で歩いていても近所の方が声をかけてくれる状態です。作った野菜をお裾分けしてくれるくらい仲が良いです。

小学校中学年、年中の子どもがいます。子ども会も役員をやっています。穏やかな地区で、役員として関わって近所に顔見知りが出来ました。地域の情報を通して勉強になりました。事件もありますので、長い目では防犯にもなるのだと話しています。自治会にも入っていて、夏休みはラジオ体操を地域の人たちで沢山集まって、早い時間から交流が図れました。土曜日、日曜日の会議が多いです。

年長の子どもがいます。子ども会には入っていません。祭りやキャンプもあるらしく、入ってみたいと思っています。自分が子どもの時も入っていません。自治会は入っていて、清掃には参加しています。

小学校低学年の子どもがいますが、子ども会には入っていません。周りも入っていないようです。隣の自治会には子ども会がある様で、自治会単位でやることを初めて知りました。公民館や小学校で、子ども教室などいろんなイベントがあるので、そちらに参加します。自治会に入っていて行事に参加しますが、マンションも多いので周りの方の顔がよく分かりません。自治会でバーベキューや運動会などをやりました。楽しく参加しています。

小学校高学年、中学年の子どもがいます。友達から誘われて、子ども会に入っています。幼稚

園のお母さんにアンケートを取ったら、子ども会があるのか分からない、連絡先もわからない、入会方法もわからない、情報がない、という意見がありました。自分の地区の子ども会には子どもが30人いて、高い会費でもなくいろいろな行事を考えて実施しています。高学年の親は役員をやらなければならないくて、ゆるやかに助け合ってやってきています。自治会は、地域清掃、夏祭りなどあります。会議も1、2回やるくらいで、子どもを連れて参加をしています。

子ども会の案内について、児童館に募集のチラシを出したらどうでしょうか。

こども未来部長

小学校入学の時に配布していますが、配布資料がたくさんあり、分かりにくくなっているのかもしれない。

子ども会は知りません。友達からなんとなく聞いていましたがそんなに人がいないとのこと。自治会も年齢層が高いため、子どもがほとんどいない状況です。中学校くらいの子がいるのは知っていますが。自治会で子どもと会うことはほぼありません。周りの方、年配の方が声を掛けてくれて、それでコミュニケーションをとっています。

小学校中学年の子どもが入っています。自治会に入ると自動的に子ども会にも入ることになります。子どもは行事に参加して楽しい様で、下の子どもが年中ですが、一緒に参加できることが多く入って良かったと思っています。自治会も一昨年役員が回ってきたのですが、集まりも少なく負担はなかったです。高齢者が多い地区で、子どもにも笑顔で接してくれます。夫が青少年育成会に入っています。

子ども会がない地域です。子ども会を作ってほしいと思い幼稚園で話した時、隣の自治会と合体してやったらどうかという話も出ました。自治会で役員をやりましたが、年配の方が多く、若い人はありがたがられます。祭りや清掃等、声掛けをしてくれます。充実しているという意見が多いです。

こども未来部長

子どもの連れ去り事件など、地域の方が顔を覚えてくれていたことで事件が防げたということもあります。子どもが成長することで、活動の場が変わるのも仕方ないと思います。子ども会の合体という話も出ていましたが、市でも自治会に負担軽減の意味でそういったお願いをしているところでは。

市長

子ども会の会費はいくらくらいでしょうか。

年間300円～500円くらいです。自分の子ども会が一番安かったのですが、自治会からの援助でも回らなくなりました。

こども未来部長

行事をたくさんやるのが子ども会といったものでもありません。ただグラウンドに集まって子ども自身で何をするのか企画するなど、そういったものが子ども会の良さでもあります。行事は負担が多いと思いますし、子どもたちが主体的に動き、できることをやる、というものでもあります。

テーマ2「子どもを守るための家庭での取組について」

社会教育部長

厚木市に引っ越してこられた方はいられますか。以前にいた市とどのような違いがありましたか。

か。

他県から引っ越してきましたが、厚木市は良い所です。以前いた所も子どもの施策に力を入れていて、施設は新しいのですが、支援施策の取組は厚木市が充実しています。幼児家庭教育学級も年間3回もできます。所属している団体で講習会があると参加しやすいです。

社会教育部長

子どもは成長とともに、だんだん行動範囲が広がって、世界も広がっていきます。安心安全といった観点でもどうやって守っていくのか、成長とともに変わってくると思います。

携帯電話・スマートフォンについて、いくつくらいになったら持たせようと考えていますか。

また、その時はどんなルールでも持たせようと考えていますか。子どもと家庭内でのコミュニケーションの取り方次第で、子どもがどんな世界にいるのかを知ることができます。

子どもは年少なので遠い話ですが、高校生くらいからと思っています。実際は小学生から持たせている人もいますが、ルールについて幼稚園で話しましたが、時間や、顔をしっかりと見るなど、そういった意見がありました。子どもとのコミュニケーションとしては、1日あったことを聴いて様子が分かります。遊んでいる時は、なるべく様子を見るようにしています。

スマートフォン、携帯電話は高校生くらいで良いのと思っています。周りでは中学生で持たせている方もいるようですが、無料通話アプリでのいじめの話も聴いています。高校生でバイトができるくらいになったら持たせるくらいと考えています。コミュニケーションの取り方としては、上の子ども幼稚園の時からよく話をしてくれて、小学校でも話しをしてくれます。習慣づけてきました。

母親の間でも話をしていますが、中学生くらいからと考えています。自分自身は高校生から携帯電話を持ち始めました。本当は自分で稼げるくらいになったらと思うのですが、子どもたちには子どもたちの世界があると思います。親は見守りながら、中学でいじめがあるかもしれないですが、自分の意志で持っても良いのではと思います。サイトの閲覧には制限も掛けることができます。コミュニケーションとしては、とにかく本人が話をしてくれるので、今はそんなに苦労はしていません。

小学校高学年の子が中学校に入ったら必要になるのではと考えています。中学校のお知らせなど無料通話アプリができるとういのではないのでしょうか。塾の入退室など親も確認ができるようになっていきます。我が家は、子どもの位置や安全かを知りたいので持たせる予定です。コミュニケーションとしては、会話をすること。こまめに声掛けをしています。成長につれて特にコミュニケーションの取り方が変わったことはありません。

学校教育部長

過去のコミュニティトークでも話がありましたが、無料通話アプリで部活の連絡が来ることが多いようです。

携帯電話を持っていないため、情報が回ってこなかったことがあったようです。

学校教育部長

自分の子どもが中学生の時も同じ状況でしたが、親の携帯電話の番号を先輩に教えました。何か情報があった場合、親から子どもに伝えていました。それで中学校3年間を過ごしました。

小学校低学年の子にはキッズ携帯を持たせても良いかなと思っています。ウォッチ型のもも出るようなので、自分の子どもに合ったものを持たせるのが良いかなと。でもいつかスマートフ

オンに買い替えることもあるだろうと考えています。コミュニケーションとしては、比較的良好に子どもが話をしてくれています。幼稚園でもお迎えの時、先生がどんなことがあったのか教えてくれますし、小学校でもノートに先生がコメントをくれるので助かっています。

自分は高校生の時に持ちました。携帯電話を持っている世代が早くなったと思います。ただ、携帯電話を持ったことによって、無料通話アプリを使いたいじめもあると思うので、親としては高校生くらいから持たせたいと思っています。携帯電話を持たせても家で話をする時間を持ちたいと思っていますし、アクセス制限をしていきたいと思っています。コミュニケーションとしては、その日どんなことがあったのか話をしています。

思いやりと正しい判断ができるかの育ち具合で、持たせるか判断をしようと思います。持たせる前から親として、してあげられることがあるのかなと思っています。持ったからにはトラブルがあるものと考え、親としてちゃんと見てあげていきたいです。コミュニケーションは、子どもがよく話してくれます。「ただいま」の声色で、どんなことがあったのか分かります。成長とともに生活範囲も広がるでしょうが、気持ちは離さずに見守っていきたいです。

最近、キッズ携帯を持たせようか考えているところでした。上の子は小学校中学年で、サッカーの遠征が多くなってきました。バス移動のところから子どもたちだけで行かせます。上級生の子と一緒にいますが、少し不安で持たせたくなくなっています。スマートフォンは中学生くらいからかなと思っていましたが、子どもの成長の見極めという話を聴いて、そうだと思います。近所の子たちは小学校4年生で持っている子もいる様です。上の子と一緒に持たせてもらった様です。無料通話アプリもやっていて夜10時になったら一斉に終わりにしていた様です。コミュニケーションですが、上の子はよく話をしてくれています。ただ、驚いたことがあって、どこに遊びに行くのか事前に教えてくれた場所とは違うところに友達と行ってしまったことがありました。下の子は幼稚園であったことなどあまり話してくれないです。

社会教育部長

参考になる点があったと思います。携帯電話・スマートフォン、成長とともにいつかは持たせるようになるのかなと思います。携帯電話・スマートフォンとの関わり方という資料を配布しています。たった一つの正解というものはありませんので、参考にしてもらえればと思います。コミュニケーションの取り方としては、親はいつも見ているよというオーラを出す、または見えないよというオーラの使い方、切り替えも大切だと思います。

ある講演会で聴きましたが、子育て中の親に、もっと抱きしめてあげて、ほめてあげて、という話がありました。そうしたことで子どもは表情が豊かになるそうです。社会で子どもを育てるということが、どう影響するか。たくさんの方に守られている、愛されているということを実感することが大切であります。

いただいた御意見は、今後の市政運営の参考とさせていただきます。ありがとうございました。